

読み聞かせにチャレンジ! ~絵本の選び方~

第5期 子ども司書講座 新聞 第7号

第7回は、読み聞かせにチャレンジです。子ども司書講座の最終回(第8回)にはなし会を開催します。まずは、その練習として、絵本の選び方や読み方について、みなさんといっしょにお勉強をしました。

図書館での読み聞かせは、おはなし会などなじみがあると思います。読み聞かせは、読む人と聞く人が本を通して、本の世界や感動をいっしょに楽しむことができます。

みなさん、初めての読み聞かせでドキドキしていました。まずは、絵本選びからスタートです。



- | | |
|----------|---------------------------------|
| 1. 大きさ種類 | 絵がはっきりしていて、聞いている人がよく見えるもの |
| 2. 読みやすさ | 楽しい本を選んで読みにくいと意味がありません。 |
| 3. バランス | 絵と文のバランスが大切。同じ絵をずっと見ると飽きちゃうかも…。 |

のことを考えて見ましよう。

絵本の選び方

今回、みなさんにチャレンジしてもらおうのは、絵本を使った読み聞かせです。絵本は何といっても、絵をじっくり見ながらお話を聞かせてもらうのが楽しいですよ。文字の読めない子どもでも、耳から聞かせてもらうことでイメージがふくらみます。では、どんな絵本を選んだらよいのか、見てみましょう。

絵本の読み方

- | | |
|---------------------|--|
| 1. 下読みをする | どんなストーリーか知るためにしっかりと下読みをしよう! |
| 2. 読みにくい言葉を練習 | 安心して読むことができるよ! |
| 3. ゆっくり、はっきり、ていねいに! | ゆっくりはっきり読むと、一つのまとまりのあるお話として聴いている人に届くよ! |



絵本の扱い方

絵本を選んだら、読み方の練習です。でも、その前に、読み聞かせを上手に行うためのちよつとしたコツがあります。絵本の扱い方について、見てみましょう。

絵を見せるので、開きぐせ、めくりぐせをつけておこう。



ここまで出来たら読み方の練習です。練習として、下読みをしてみてください。はっきりと丁寧に、明るい声で読むようにすると良いですね。

腕を伸ばして本のとじてある中央を下から片手でしっかりと持つ。自分の顔や体で絵を隠さないように気をつけよう。